

おでかけえんそうかい ピアニカの魔術師 ミッチュリー

2月1日(木)、ピアノの魔術師 ミッチュリーさんが来校し、おでかけえんそうかいを開いてくれました。お客さんは、1年生と2年生です。

ミッチュリーさんは、3歳から、電子オルガンを始め、19歳でメジャーアーティストへの楽曲提供をきっかけにプロ活動をスタートしました。キーボーディストとして活動する傍ら、海外でジャズやロック、レゲエなど様々なジャンルの音楽を学び、同時にピアノを本格的に始め、熱帯JAZZ楽団ソリストコンテストで最優秀賞受賞・共演をきっかけにピアノでのプロ活動を開始しました。今までありえなかった両手奏法や独特な息づかいなどオリジナルのピアノの音色を生み出し、新たな魅力を伝えている方です。

そんなミッチュリーさんが、実際に生活の中にある音をピアノで再現してくれました。クラクション、汽笛、ゲームの音・・・スーパーマリオのテーマ曲が流れると、中山教頭先生がスーパーマリオに扮して登場し、音楽に合わせて大きなジャンプをすると子ども達は大喜びでした。

その後、ミッチュリーさんの奏でるピアノの音色に合わせて「夢をかなえてドラえもん」、「海の声」をみんなで合唱しました。

ミッチュリーさんと一緒に東村出身のアーティスト城間竜太さんが三線で「安里屋ユンタ」「さんぽ」を弾いてくださいました。

笑いあり、手拍子あり、合唱ありのお出かけコンサートを楽しんだ子ども達は、にこにこの笑顔になりました。

ミッチュリーさん、城間竜太さん、素敵な演奏会をどうもありがとうございました。



写真1 おでかけえんそうかいの様子①

写真2 おでかけえんそうかいの様子②

写真3 みんなでそろってハイポーズ

児童会長選挙と立会演説会

児童会長選挙が、2月2日(金)に行なわれました。その前に、立候補者の島田琉志さん、小川幸志朗さん、知念菜々子さん、大城愛咲さんの4名が自分の公約を全児童にしっかりとアピールする立会演説会が行なわれました。

4名の立候補者とその推薦人4名が、積極的にあいさつし、堂々と公約を掲げる姿は、松田小学校のよき伝統を担うに相応しく、頼もしいかぎりでした。

立会演説会后、村役場から借用した本物の投票箱も活用し、4年生以上が選挙を行ないました。

3年生も選挙権はあるのですが、インフルエンザによる学級閉鎖のため、投票ができず、残念でした。



写真4 立会演説会

写真5 選挙の様子

写真6 投票の様子